

令和3年2月 発行（通算35号）

帯広北高等学校長 奥野 淳一

帯北を拓く

今年度は、コロナウイルス感染症の世界的拡散・流行により、今まで誰もが体験したことのない状況のもと、学校教育にもその影響が大きく波及し、休校・分散登校・オンライン学習等で例年と異なる活動の制限が加わりました。年度当初、学校としても大きな目標を立て、充実した教育が行われるよう準備し、計画してまいりましたが、日々変化する感染状況に対応することが最重要課題となり、多くの困難に見舞われる状態となりました。生徒の皆さんには、とても辛い思いを強いられたことも事実です。その中ににおいても保護者の皆さんはじめPTA役員・同窓会役員・学校評議員・理事会の皆さんには、絶大なる・ご理解・ご支援・ご協力・ご指導を賜り、心より感謝とお礼を申し上げます。

「北高は大きく変革して来ているぞ！」との周囲からの声を聴くことが、何よりの支えとなり、またその期待に応えるべく学習環境の整備を第一に取り組み、「生徒のため」を合言葉に、それを生かした学校教育推進に教職員一同、力を合わせ取り組めたことが今年の一番大きな収穫だったと考えています。

評価アンケートにご協力くださいました皆様に心から感謝とお礼を申し上げるとともに、しっかりと今後の課題を明確にし、期待される「北高」を築く努力を重ねてまいりたいと考えます。

1、明るい学校生活（綱領に示された本校の指針・目標を意識しつつ楽しく学校生活ができているか？）

コロナ禍において多くの行事が中止となり、生徒も目標を失いかけつつ、自己実現を図ろうとする努力が見られました。学校が明るく楽しい場所であることが何よりの基本であり、そのことが通じ合える学校づくり・北高生の目指す姿を明確にし、北高の在り方をさらに深めて努力していかなければならぬと思います。

2、きめ細やかで手厚い指導（個を大切に、人間的ふれあいの中で教育活動が行われているか？）

本校の教育活動での意図が良い方向で肯定的に受け止めてられていることを嬉しく思います。今年度・学校運営の大きな柱の一つとして、少人数指導（1学級・35人以下学級の構成）を推進することを、理事会で承認していただき、個を大切にした学校であることを浸透させていくことを考えてきました。公立高校をはじめ他校ではあり得ない環境を整えることが出来ましたので、今後、さらなる充実に向けた取り組みが求められるところです。

3、学ぶ意欲を生み出す魅力ある授業（わかりやすく・ていねいな指導が基本となった授業が展開されているか？）

魅力ある授業から生徒の意欲が増し、学力が身になるものと考えます。それは、教える側の教員が一番大切にしなければなりません。生徒や保護者には、まだまだ不満があるようですので、楽しく基礎から応用まで幅広く学習が行えるためにICT教育の充実に努めてまいりました。さらには何度も教職員自ら研修を深めて教育力を高め、生徒が意欲を生み出せる魅力ある授業の在り方を求めてきました。さらなる向上を目指します。

4、挨拶・身だしなみ・言葉遣いの指導（基本的習慣の確立に向けた取り組みが出来ているかどうか？）

生徒指導・生活指導は愛情のこもった指導でなければなりませんし、生徒との信頼関係の上に初めて成り立つものです。ただ厳しさだけを求めるだけでは、継続しないその場だけのものになりかねません。また、家庭生活での在り方に大きく影響するものであり、保護者とのタイアップがとても大切なものであることは間違ひありません。昨年同様、生徒や保護者が感じている生徒の姿と、直接指導に関わっている教員が見る生徒の姿に差異があるようです。保護者と協力した中で、更なる基本的習慣の育成に努めていきたいものと考えます。

5. 学校からの情報発信（学校と保護者の連携をめざし情報発信がされているかどうか？）

学校からの発信が生徒を媒体として保護者に伝わっていないようです。その弱点を回復するために、学校のホームページの改善を図り、読みやすく、見やすいものになりました。さらにはクラッシーを利用して、紙媒体のほかにスマートホンを利用した情報発信をさせていただけるようになりました。スマートホンやPCでも学校からの情報が保護者に直接伝わるよう発信し、連携強化を図る方向を推進していますが、徹底までもう少し時間が必要のようです。緊急連絡等については、すでに運用が開始されているため、積極的な保護者の協力を望むところもあります。

6. 進路意義の向上（進路意識の高揚をめざすキャリア教育についてどうか？）

高校教育の中でも極めて関心が高く求められるところであります。教員の努力を直接受けとめる生徒からは、評価がされています。また、保護者の反応も好感度であり、学校で行われているキャリア教育に関心と興味をお寄せいただき、各家庭において生徒とのコミュニケーションがもっと深くなれば解消できる課題と理解したいところです。進路については、教員と保護者の情報共有を密にすることが最も大切と考え、気軽に相談できる学校・教員を育成するための努力も必要と考えます。入学から卒業までの時間的タイムラグを少なくすることも大切でありご理解をお願いします。

7. 幅広い進路希望の実現（進学講習・資格習得・模試等による計画的進路指導がされているかどうか？）

多くの場面を現実視していることが見られます。個に応じた進路選択には、教員サイドからの情報・資料が提供され、それを活用して生徒は実現に向け努力されているものと考えます。保護者側からみると、生徒の意向と保護者の意向の食い違いが問題視されているのではないかと思われます。漢検・数研・英検はじめ多くの機会を与え、数的にはその合格者の数が増加しています。模試や講習についても教員やチューターの努力により充実してきています。

8. 豊かなクラブ・部活動の展開（個の持ち味を生かし、自主性・主体性を重んじた指導はどうか？）

例年同様、生徒・保護者・教員ともに活動の展開を高く評価してくれています。反面、特化し過ぎていないかとの評価があるようですが、私学である本校においては、継続してこのことを大切にし、生徒にとって魅力あるものにしなければならないのも現実です。今年度は、チアリーディング・ブレイクダンス・テニス・レスリングと全国大会進出を成し遂げ、多方面での生徒の活躍は学校生活の原動力として働いていることを見ると、大切にしなければならないと考えます。ぜひ保護者の方々にも、ご理解・ご支援していただけるようお願いしたいと思います。

9. 心のつながり共感的指導（共感的指導で基本的生活習慣・自主性・自立性を育成しているかどうか？）

現在どこの学校でも大きな問題として抱えているのがSNS利用による生徒指導上の問題です。このことに端を発した人間関係の構築に課題が集中しています。どんなことを進めるにあたっても、生徒と同じ目線で物事を考え、共有した中で育てる基本姿勢を持たなければなりません。高校生という年齢から、自主性・自立性が求められて当たり前のことですが、そこには必ず指導性がある対応も大切です。周りで関わりの持てるすべての人々がそのことを意識し、個々の成長を援助していくきたいものと考えます。

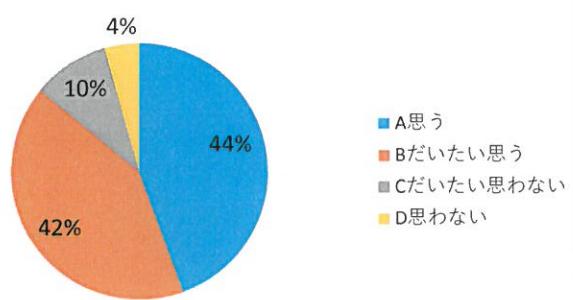
10. 施設整備の充実（教育環境施設整備が進んでいるかどうか？）

全クラスへの電子黒板の導入、PCのLAN改善、校内外のLED化、体育館の暖房更新・教室への扇風機の配置、タブレットを生かした授業の構築・パソコンルームの改築とクーラーの設置・保健室の充実・視聴覚室、音楽室の改装等々…、理事会や教員の理解を得て変化していることを、実感していただいているものと考えます。しかし、まだまだ老朽化に伴う課題が多くあります。財政面を考えつつ、緊急性のあるものから計画的に充実させていきたいと考えます。

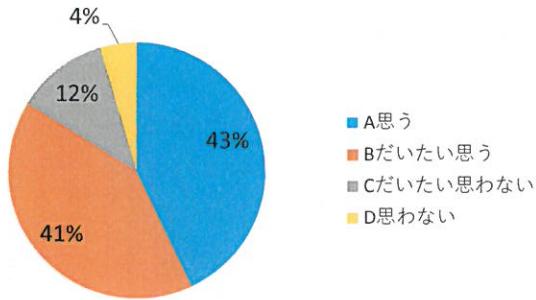
★★★ 冒頭でも触れましたが、コロナ禍のもとで多くの制約を受けながら、計画が思うように遂行出来ない面もありました。一日も早いコロナの収束を祈り、私学の特色を生かしつつ、新時代に生きる子供たちのため、生徒・保護者・教職員が誇りに思える学校づくりに努力していきたいと思っています。ご理解とご協力・ご支援をお願いいたします。

令和2年度 帯広北高等学校 生徒用学校評価アンケート全体集計

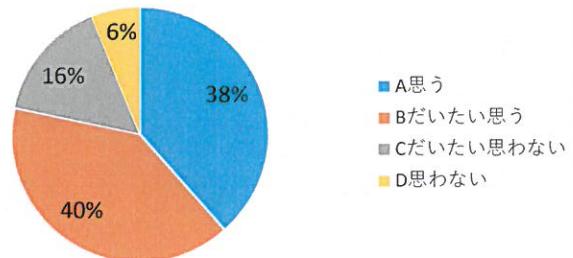
1 明るい学校生活



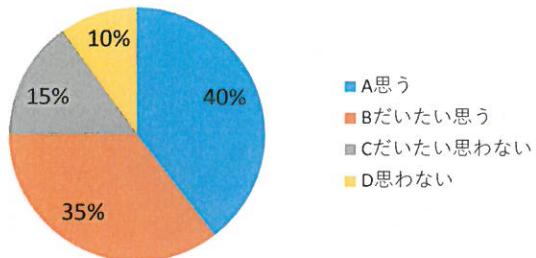
2 きめ細やかで手厚い指導



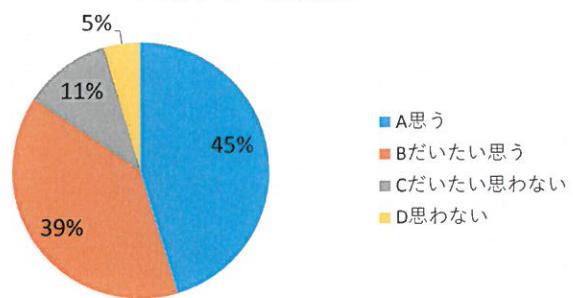
3 学ぶ意欲を生み出す魅力ある授業



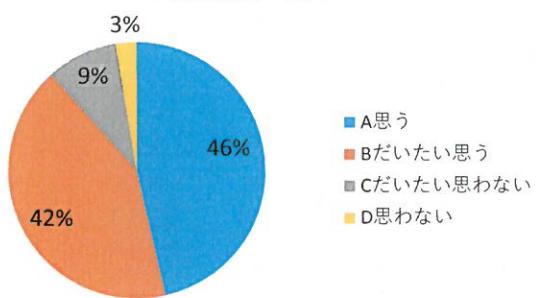
4 挨拶・身嗜み・言葉遣いの指導



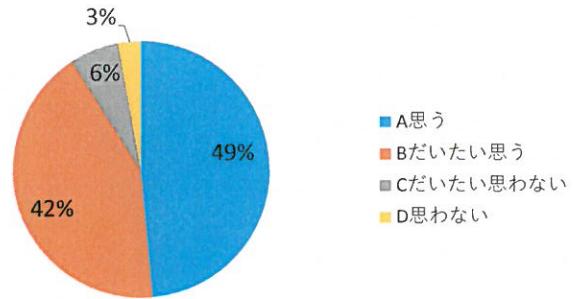
5 学校からの情報発信



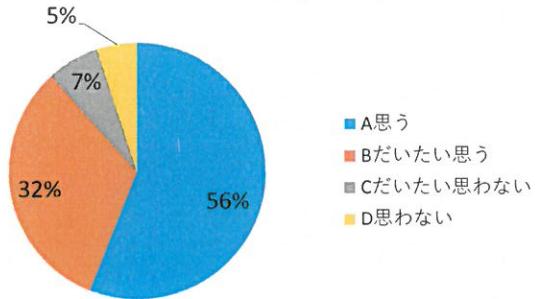
6 進路意義の向上



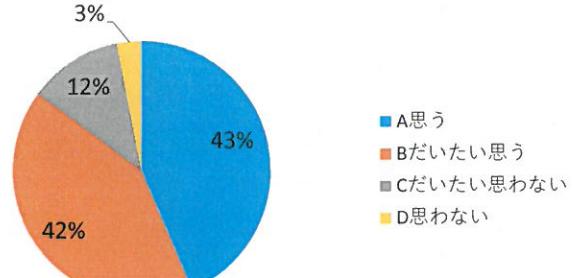
7 幅広い進路希望の実現



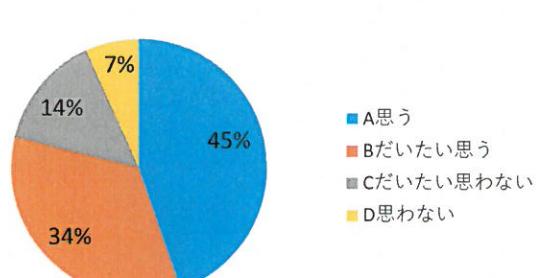
8 豊かなクラブ・部活動の展開



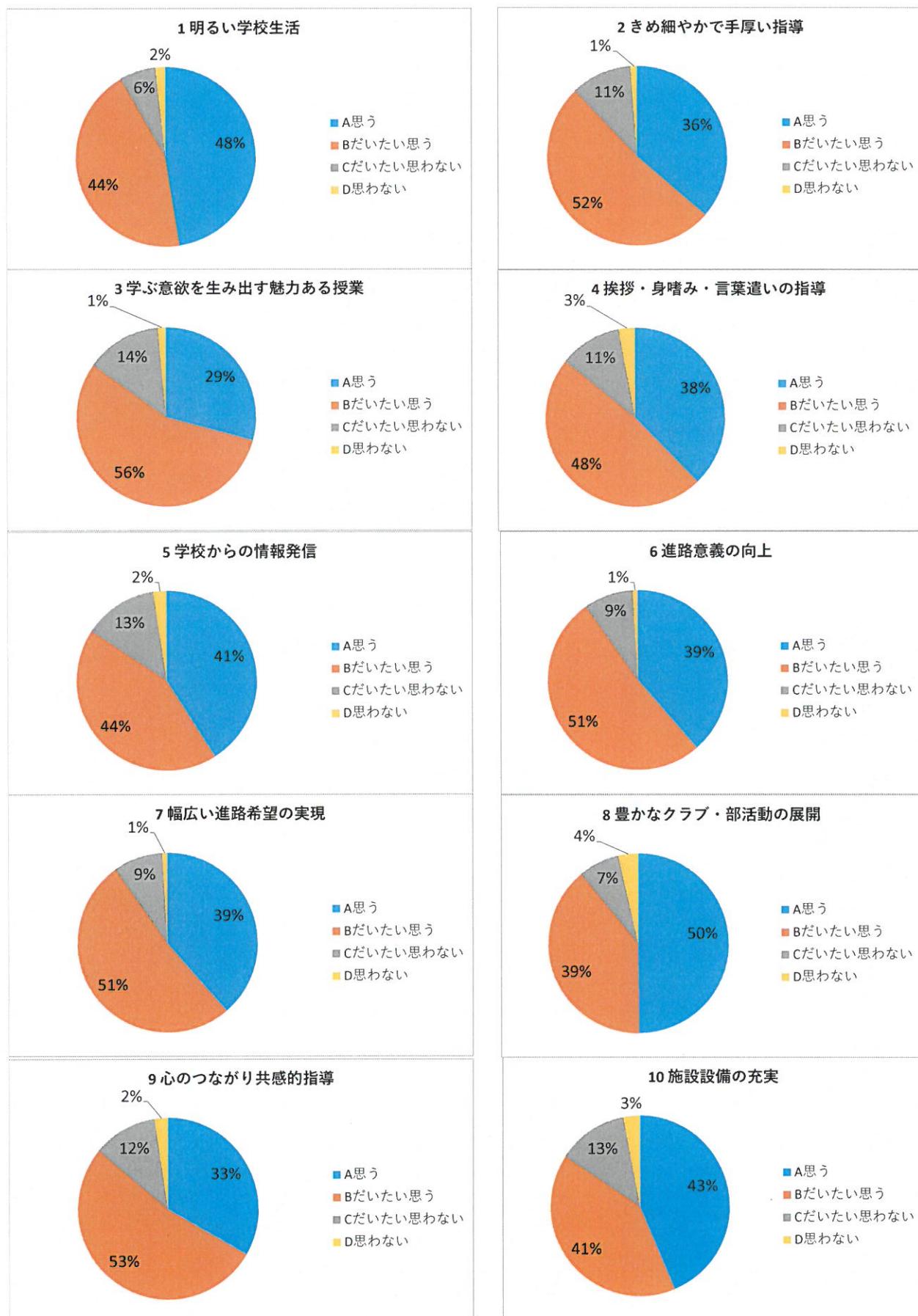
9 心のつながり共感的指導



10 施設設備の充実



令和2年度 帯広北高等学校 保護者用学校評価アンケート全体集計



令和2年度 帯広北高等学校 教職員用学校評価アンケート全体集計

